

袋井市中部豪雨災害対策アクションプラン

実施状況図

平成25年3月時点

アクションプランの実施状況

＜アクションプランの目標＞

平成20年を初年度とした5年間に、16年11月洪水と同規模の集中豪雨が发生时に、床上浸水常襲地区に対して、床上浸水被害を概ね解消※します。
(※地形的に床上浸水被害の解消が困難な箇所が存在します。)

＜アクションプランの実績＞

蟹田川流域	緊急的なハード対策・ソフト対策で床上浸水戸数を軽減(11戸→4戸)H25年3月
沖之川流域	緊急的なハード対策・ソフト対策で床上浸水戸数を軽減(17戸→4戸)H25年6月予定
小笠沢川流域	緊急的なハード対策・ソフト対策で床上浸水戸数を軽減(41戸→7戸)H29年3月見込

＜今後の対応＞

蟹田川流域 河川整備計画に定めた平成10年9月洪水と同規模の出水が発生しても、洪水による被害を生じさせないで流下させることを目的とした河川整備と合わせ、流域が一体となったハード・ソフト対策を進めていきます。
(概ね10年に1回程度の降雨により発生する出水が発生しても洪水による被害を生じさせないで流下させる)

沖之川流域 河川整備計画に定めた平成10年9月洪水と同規模の出水が発生しても、洪水による被害を生じさせないで流下させることを目的とした河川整備と合わせ、流域が一体となったハード・ソフト対策を進めていきます。
(概ね10年に1回程度の降雨により発生する出水が発生しても洪水による被害を生じさせないで流下させる)

小笠沢川流域 H29年3月を目途にアクションプランを引き続き実施します。

ソフト対策

浸水被害軽減対策として、浸水センサー・水位計による水位情報の提供、防災情報を携帯端末へ配信する『メローねっと』サービスをはじめ、以下の多くの施策を実施しています。水害意識の啓発を行うため、水害版図上訓練(R-DIG)、ハザードマップ配布、アクションプランの普及・推進、災害時要援護者対策を引き続き実施していく他、河川パトロール、水防演習の実施等、水防活動の充実、地域コミュニティの構築を行っています。



メローねっと 問合せ先：袋井市役所企画政策課情報政策係 TEL. 0538-44-3106

アクションプラン当初計画の対策メニュー		平成25年3月時点の実施状況	
緑線	流域界	赤線	床上浸水対策メニュー
青線	対象河川	黒線	その他のアクションプランメニュー
黄線	主要地方道	白線	整備済
赤線	市町界	黄線	整備中
青線	排水路	黒線	今後整備を予定している区間
黄線	下水道	赤線	これまでに整備した区間
赤線	床上浸水多発地区		

大谷川の河川改修
計画 L=260m
整備済 H24まで L=390m
H23より
農村災害対策整備事業にて実施

耐水壁の設置
→計画見直し
↓
浸水センサー・水位計設置
(H23, H24)

水田貯留
計画 A=6.9ha
整備済 H24まで A=8.0ha

久野城址南
遊水池整備実施中
H23より
農村災害対策
整備事業にて実施

校庭貯留施設
整備済

村松西排水路の改修
計画 L=450m
整備済 H24まで L=281m

沖之川の維持浚渫
整備済 H24までV=1,900m³

松橋川の河川改修
堤防嵩上げ(～H29)
↑
旧国道1号
横断水路の拡張
→計画見直し
↓
水田貯留(木原地区)
→実施時期の見直し

浸水センサー・水位計
設置

合流点形状の改良(～H32)
関係機関と協議 (H24)

内水排除ポンプ
整備済

蟹田川の河川改修
整備済 L=2000m
樋管工11基

耐水壁
H22 計画見直し
H23 整備方針の検討
↓
高尾放水路の整備(～H28)
排水系統(排水先)の見直し
H24 調査設計

田原地区調整池
整備済
松袋井排水路の改修
整備済 L=540m

遊水池整備(～H25)
実施中
南口駅前広場
地下調整池
整備済
校庭貯留施設
整備済

合流点形状の改良
整備済 H22 L=61m
(護岸工)

アクションプランに関する情報は、袋井土木事務所HPまたは袋井市HPでも公開しています
袋井土木事務所HP <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/>
袋井市HP <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>
アクションプランに関する問合せ先
静岡県袋井土木事務所 河川改良課 TEL 0538-42-3289
袋井市役所 建設課 TEL 0538-44-3166

蟹田川流域

袋井市中部豪雨災害対策 アクションプラン

実施状況図

平成25年3月時点

アクションプランの実施状況と今後の予定

アクションプランの目標

平成20年を初年度とした5年間に、16年11月洪水と同規模の集中豪雨が発生した際に、床上浸水常襲地区に対して、床上浸水被害を概ね解消します。

(※地形的に床上浸水被害の解消が困難な箇所が存在します。)

アクションプランの実績

緊急的なハード対策・ソフト対策で床上浸水被害を軽減

(11戸→4戸) H25年3月

今後の対応

河川整備計画に定めた平成10年9月洪水と同規模の出水が発生しても、洪水による被害を生じさせないで流下させることを目的とした河川整備と合わせ、流域が一体となったハード・ソフト対策を進めていきます。

(概ね10年に1回程度の降雨により発生する出水が発生しても洪水による被害を生じさせないで流下させる)

ソフト対策

浸水被害軽減対策として、浸水センサー・水位計による水位情報の提供、防災情報を携帯端末へ配信する『メローねっと』サービスをはじめ、以下の多くの施策を実施しています。水害意識の啓発を行うため、水害版図上訓練(R-DIG)、ハザードマップ配布、アクションプランの普及・推進、災害時要援護者対策を引き続き実施していく他、河川パトロール、水防演習の実施等、水防活動の充実、地域コミュニティの構築を行っています。

メローねっとによる防災情報の提供



メローねっと 問合せ先/袋井市役所企画政策課情報政策係 TEL. 0538-44-3106

水害版図上訓練(R-DIG)の実施



浸水センサー設置(松橋川)

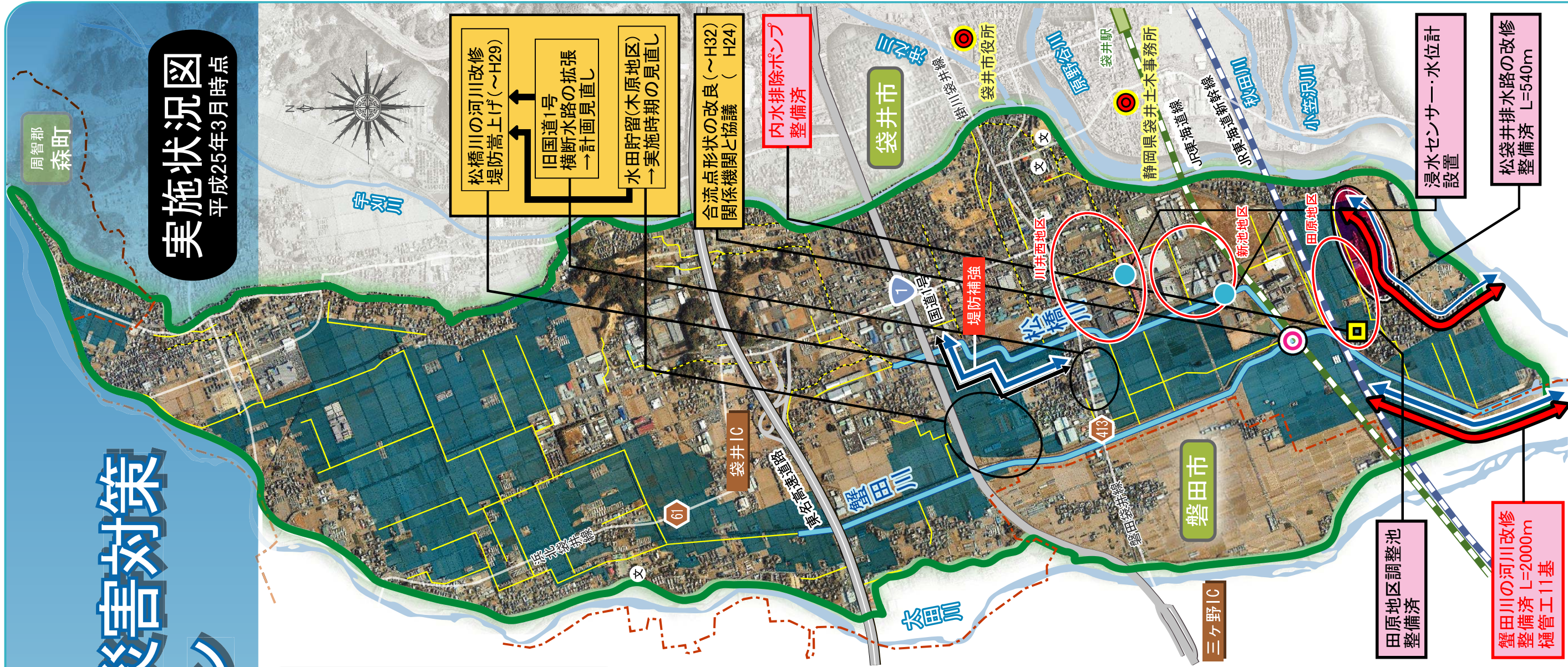


凡例

- アクションプラン当初計画の対策メニュー**
- 保水地域の保全
 - 調整池・遊水池の設置
 - 合流点形状の改良
 - 河川改修・排水路等の改良
 - 内水排除ポンプの設置
 - 浸水センサー・水位計の設置
- 主要地方道**
- 流域界
 - 対象河川
 - 市町界
 - 排水路
 - 下水道
 - 床上浸水多発地区

平成25年3月時点の実施状況

- 赤字 床上浸水対策メニュー
- 黒字 浸水センサー・水位計の設置
- 黒字 他アクションプランメニュー
- 黒字 今後整備を予定している区間
- 黒字 既に整備した区間



蟹田川の河川改修
整備済 L=2000m
樋管工11基

田原地区調整池
整備済

浸水センサー・水位計
設置

松袋井排水路の改修
整備済 L=540m

内水排除ポンプ
整備済

合流点形状の改良(～H32)
関係機関と協議 (H24)

水田貯留(木原地区)
→実施時期の見直し

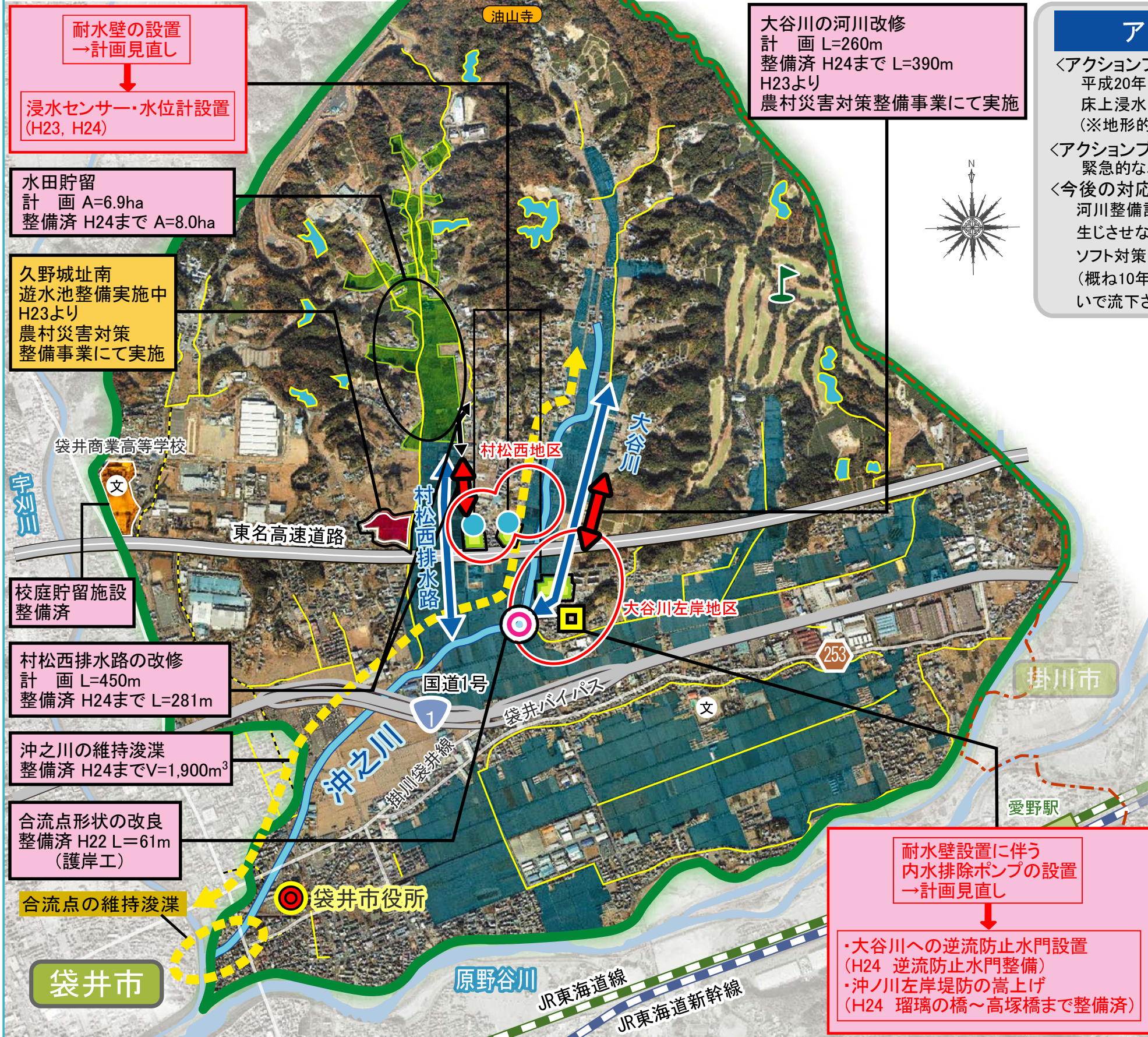
旧国道1号
横断水路の拡張
→計画見直し

松橋川の河川改修
堤防高上げ(～H29)

アクションプランに関する問合せ先
静岡県袋井土木事務所 河川改良課 TEL. 0538-42-3289

袋井市役所 建設課 TEL. 0538-44-3166

アクションプランに関する情報は、袋井土木事務所HPまたは袋井市HPでも公開しています
袋井土木事務所HP <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/>
袋井市HP <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>



大谷川の河川改修
 計画 L=260m
 整備済 H24まで L=390m
 H23より
 農村災害対策整備事業にて実施

耐水壁の設置
 →計画見直し
 浸水センサー・水位計設置
 (H23, H24)

水田貯留
 計画 A=6.9ha
 整備済 H24まで A=8.0ha

久野城址南
 遊水池整備実施中
 H23より
 農村災害対策
 整備事業にて実施

校庭貯留施設
 整備済

村松西排水路の改修
 計画 L=450m
 整備済 H24まで L=281m

沖之川の維持浚渫
 整備済 H24までV=1,900m³

合流点形状の改良
 整備済 H22 L=61m
 (護岸工)

合流点の維持浚渫

耐水壁設置に伴う
 内水排除ポンプの設置
 →計画見直し
 ・大谷川への逆流防止水門設置
 (H24 逆流防止水門整備)
 ・沖ノ川左岸堤防の嵩上げ
 (H24 瑠璃の橋～高塚橋まで整備済)

アクションプランの実施状況と今後の予定

＜アクションプランの目標＞
 平成20年を初年度とした5年間に、16年11月洪水と同規模の集中豪雨が発生した際に、床上浸水常襲地区に対して、床上浸水被害を概ね解消※します。
 (※地形的に床上浸水被害の解消が困難な箇所が存在します。)

＜アクションプランの実績＞
 緊急的なハード対策・ソフト対策で床上浸水被害を軽減(17戸→4戸)H25年6月予定

＜今後の対応＞
 河川整備計画に定めた平成10年9月洪水と同規模の出水が発生しても、洪水による被害を生じさせないで流下させることを目的とした河川整備と合わせ、流域が一体となったハード・ソフト対策を進めていきます。
 (概ね10年に1回程度の降雨により発生する出水が発生しても洪水による被害を生じさせないで流下させる)

ソフト対策

浸水被害軽減対策として、浸水センサー・水位計による水位情報の提供、防災情報を携帯端末へ配信する『メローねっと』サービスをはじめ、以下の多くの施策を実施しています。水害意識の啓発を行うため、水害版図上訓練(R-DIG)、ハザードマップ配布、アクションプランの普及・推進、災害時要援護者対策を引き続き実施していく他、河川パトロール、水防演習の実施等、水防活動の充実、地域コミュニティの構築を行っています。

メローねっとによる防災情報の提供



メローねっと 問合せ先
 袋井市役所企画政策課情報政策係
 TEL. 0538-44-3106

水害版図上訓練(R-DIG)の実施



浸水センサー設置(大谷川)



アクションプラン当初計画の対策メニュー

- 保水地域の保全
- 水田貯留
- 調整池・遊水池の設置
- ため池の洪水調整機能の整備
- 流出抑制施設の整備
- 合流点形状の改良
- 河川改修・排水路等の改良
- 河川の維持浚渫・河道内植生の管理
- 耐水壁の設置
- 内水排除ポンプの設置
- 浸水センサー・水位計の設置

凡例

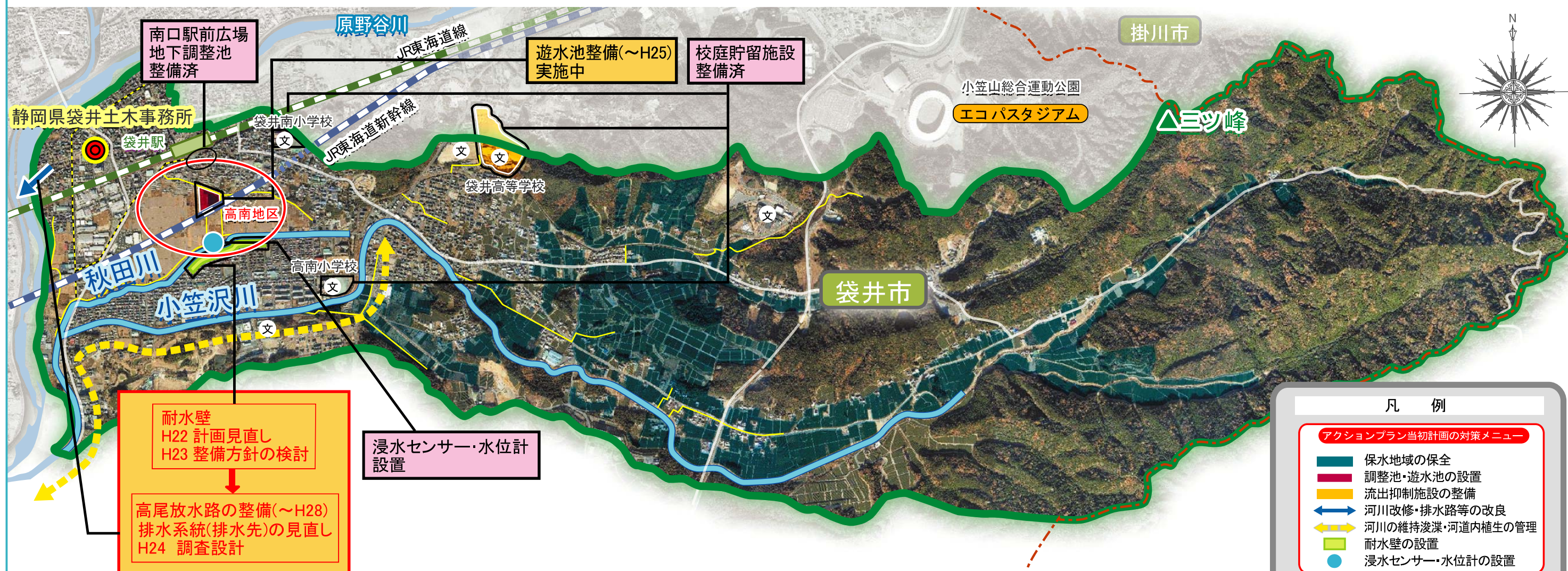
- 流域界
- 対象河川
- 主要地方道
- 市町界
- 排水路
- 下水道
- 床上浸水多発地区

平成25年3月時点の実施状況

- 赤字 床上浸水対策メニュー
- 黒字 その他のアクションプランメニュー
- 内水排除ポンプを予定している区間
- これまでに整備した区間
- 整備済
- 整備中

アクションプランに関する情報は、袋井土木事務所HPまたは袋井市HPでも公開しています

袋井土木事務所HP <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/>
 袋井市HP <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>



アクションプランの実施状況と今後の予定

＜アクションプランの目標＞
平成20年を初年度とした5年間に、16年11月洪水と同規模の集中豪雨が発生した際に、床上浸水常襲地区に対して、床上浸水被害を概ね解消※します。
(※地形的に床下浸水被害の解消が困難な箇所が存在します。)

＜アクションプランの実績＞
緊急的なハード対策・ソフト対策で床下浸水被害を軽減
(41戸→7戸)H29年3月見込

＜今後の対応＞
H29年3月を目途にアクションプランを引き続き実施します。

ソフト対策

浸水被害軽減対策として、浸水センサー・水位計による水位情報の提供、防災情報を携帯端末へ配信する『メローねっと』サービスをはじめ、以下の多くの施策を実施しています。水害意識の啓発を行うため、水害版図上訓練(R-DIG)、ハザードマップ配布、アクションプランの普及・推進、災害時要援護者対策を引き続き実施していく他、河川パトロール、水防演習の実施等、水防活動の充実、地域コミュニティの構築を行っています。

メローねっとによる防災情報の提供

袋井市メール配信サービス「メローねっと」

メローねっと 問合せ先
袋井市役所企画政策課情報政策係
TEL. 0538-44-3106

水害版図上訓練(R-DIG)の実施

浸水センサー設置(秋田川)

凡例

アクションプラン当初計画の対策メニュー

- 保水地域の保全
- 調整池・遊水池の設置
- 流出抑制施設の整備
- 河川改修・排水路等の改良
- 河川の維持浚渫・河道内植生の管理
- 耐水壁の設置
- 浸水センサー・水位計の設置

主要地方道
小笠沢川流域界
対象河川
市町界
排水路
下水道
床上浸水多発地区

平成25年3月時点の実施状況

- 赤字 床上浸水対策メニュー 整備済
- 黒字 その他のアクションプランメニュー 整備中
- ← 今後整備を予定している区間
- これまでに整備した区間

アクションプランに関する情報は、袋井土木事務所HPまたは袋井市HPでも公開しています

袋井土木事務所HP
<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/>

袋井市HP
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>